



2023年9月1日

各 位

会社名：アコム株式会社  
代表者名：代表取締役社長 木下 政孝  
(コード番号：8572 東証スタンダード)  
問合せ先：広報・IR室長 岡本 貴史  
電話番号：03-6865-6474

## マレーシアにおける連結子会社の事業開始に関するお知らせ

当社は、マレーシアに設立した連結子会社「ACOM(M) SDN. BHD. (以下、ACM)」が、2023年9月1日(金)に個人向け融資事業を開始いたしましたので、お知らせいたします。

### 記

#### 1. 会社概要

(1) 名称	ACOM(M) SDN. BHD.
(2) 本社所在地	D-07-06 & D-07-07, MENARA SUEZCAP 1, KL GATEWAY, No.2, JALAN KERINCHI, GERBANG KERINCHI LESTARI, 59200 KUALA LUMPUR, MALAYSIA
(3) 代表者	大澤 正人(アコムより派遣)
(4) 設立日	2021年7月23日(金)
(5) 資本金	32百万マレーシアリング(約10億円)
(6) 株主構成	当社100%
(7) 事業内容	個人向け融資事業
(8) 事業展開エリア	マレーシア首都圏
(9) 事業開始日	2023年9月1日(金)

#### 2. 市場環境

○マレーシアにおいては、事業展開を想定している首都圏はもとより、全国的に生活水準が高く、安定した経済成長と人口増加が見込まれ、今後も旺盛な消費性資金の需要が期待できます。

### 3. 進出背景

○当社は、常にお客さまを起点として、「新しい便利を提供するアコム」、そして、より多くの国々のマーケットでも利用される「世界のアコム」を目指しております。

○アコムのノウハウや海外子会社の運営で培ったこれまでの経験を活かし、マレーシアにおいても、健全な消費者信用市場の発展に貢献できるものと考えております。

○マレーシアは、既存進出国であるタイ王国やフィリピン共和国への進出当時の状況とは異なり、「一定程度成熟した経済状況」「上限金利を含む各種制約条件」の中でのチャレンジとなります。マレーシアへの進出を通じて、今後の更なる海外展開に繋げていきたいと考えております。

### 4. 事業運営方針

○マレーシアの貸金業においては、1店舗ごとに1事業ライセンスが必要となる制約があります。そのため、当面の間は、クアラルンプールの本社1拠点で事業を運営する予定です。

○2020年11月に貸金業のオンライン契約を可能とする事業者認可制度が開始されており、現在ACMとして認可申請中です。認可が得られ次第、オンライン完結のサービスを提供していく予定で準備を進めております。

### 5. 業績に与える影響

本件による当期の業績への影響は軽微であります。

以上

#### 【ご参考】

##### ▼ 開業式典（9月1日）の様子



(左から ACM Pang Chia Tyng 秘書役、大澤 MD、  
当社 木下社長、ACM 楠本取締役)



▲本社外観

#### アコム木下社長のコメント

世界には、欲しいものや、やりたいことがあるにも関わらず、手元に資金が無く、また金融サービスにアクセスできないがため手に入れることが叶わない方がたくさんいらっしゃいます。このようなお客さまの「今欲しい」「今したい」にスピード感をもって応えるとともに、その国々の経済発展にも貢献していきたいと考えています。

マレーシアの平均年齢は28.5歳と、日本の48歳に比べて非常に若く、消費意欲の高さに魅力を感じています。そして、実際にマレーシアを訪れ、若いだけではなく非常に活気に満ちた国だと感じました。

この国の、活気あふれる人々の「今欲しい」「今したい」という多くのニーズに、ローン事業を通して応えていきたいと考えています。

#### ACM 大澤 Managing Director のコメント

2017年から、本格的にマレーシア市場の調査を開始し、非常に魅力的な進出国であると認識していました。途中、新型コロナウイルス感染症の影響により計画が中断したこともありましたが、ようやく本日、開業の日を迎えられたことを嬉しく思います。

これからは、私たちアコムマレーシアのミッションである「マレーシアの豊かな暮らしの実現と、マレーシア経済・金融ビジネスの発展に貢献する」に基づき、事業を推進していきます。